

第54回 研究報告会プログラム

プログラム

8月31日(火) (*はショートトーク)

(ロングトークは発表10分、ショートトークは発表5分、討論は各3分です。)

9:30 受付開始
10:30 開会、事務連絡

セッションⅠ：環境応答・ストレス応答 [座長：谷川美頼]

- 10:40 I-1 分裂酵母SPX-RING型E3リガーゼPqr1によるリン酸取り込み制限の必須性
○武田鋼二郎^{1,2}、澤田尚哉¹、大内慧太¹、野瀬夏鈴¹
(¹甲南大・理工・生物、²同・統合ニューロ研)
- 10:53 I-2 Pbp1は転写制御とmRNA安定性制御により非発酵性炭素源培地での遺伝子発現を制御する
藤井志織、Dang Thi Tuong Vi、○入江賢児
(筑波大・分子細胞生物、筑波大院・人間総合)
- 11:06 I-3* マンガン吸収酵母のマンガンにより発現変動する遺伝子について
本田和希¹、大橋 渉¹、Tuan Anh Do^{2,3}、古田雅一^{2,4}、○岸田正夫^{1,4}
(¹阪府大院・生環・応生、²阪府大院:工・量放、³VIST、⁴阪府大・微制研)
- 11:14 I-4 UPR恒常的活性酵母株の開発に向けて～ヒストン修飾関連因子欠損の影響～
Nguyen Thi Mai Phuong、木俣有紀、○木俣行雄
(奈良先端大・バイオ)

セッションⅡ：クロマチン・組換え [座長：佐藤亮介]

- 11:27 II-1 BRCA2を持つ担子菌*Naganishia liquefaciens* (ナガニシア酵母)を用いた相同組換え機構の生化学的理解
○坪内英生¹、Palihati Maierdan¹、青木陸登²、岩崎博史^{1,2}
(¹東工大・IIR、²同・生命理工)

- 11:40 II-2 グルコース飢餓に適応するためのrDNAヘテロクロマチン化機構
○平井隼人¹、竹俣直道^{1,2}、太田邦史¹
(¹東大院・総合文化、²現京大院・工)
- 11:53 II-3 THO/TREX複合体によるヘテロクロマチン維持機構の解明
物部あすか、田中克典、○川上 慶
(関学大・生命環境)
- 12:06 II-4 細胞周期とクロマチン構造の関係性の検証
○梶谷卓也¹、加藤太陽²、Damien Hermand³、村上洋太⁴、沖 昌也¹
(¹福井大・工、²島根大・医、³ナミュール大、⁴北大・理)

12:19 ~ 13:35 休憩

セッションⅢ：細胞周期・核・ゲノム [座長：鈴木邦律]

- 13:35 III-1 *S. cerevisiae* とリボソームの融合による *in vitro* 核モデルの開発
○辻 岳志^{1,2}、伊藤凌哉³、井尻準也⁴、沖 昌也^{1,2}
(¹福井大・院工・生物化学、²福井大・LSI、³福井大・院工・産業創成、⁴福井大・工・物質生命)
- 13:48 III-2 S期サイクリンClb5によるゲノム安定性維持機構
○佐々木真理子¹、後藤真由子²、小林武彦¹
(¹東大・定量研、²東大・理・生物科学科)
- 14:01 III-3 光遺伝学による分裂酵母の細胞周期操作
○後藤 祐平^{1,2,3}、中村 彰伸^{1,3}、酒井 啓一郎^{1,2}、青木 一洋^{1,2,3}
(¹基生研、²総研大、³ExCELLs)
- 14:14 III-4 DNA損傷依存的な姉妹染色分体間接着には核膜孔との結合が必要である
折原行希¹、高橋大輔¹、小西辰紀¹、岡田大和¹、尾間由佳子¹、
島田健士²、Susan M. Gasser²、原田昌彦¹、○堀籠智洋¹
(¹東北大・院農、²Friedrich-Miescher Institute for Biomedical Research)

セッションⅣ：学生発表賞エントリー演題 (I) [座長：加納純子、坪内英生、田中克典]

- 14:27 IV-1 *Saccharomyces cerevisiae* におけるプロリン資化抑制機構の解析
○市川和希、森田史香、西村 明、高木博史
(奈良先端大・バイオ)

- 14:40 IV-2 *mip1* 変異株を用いた分裂酵母 TORC1 シグナル経路の新規関連因子の探索
 ○木原諒也¹、両角佑一¹、高木博史¹、塩崎一裕^{1,2}
 (¹奈良先端大・バイオ領域, ²University of California, Davis)
- 14:53 IV-3 *Candida boidinii* におけるメタノール誘導性 mRNA の可視化による動態解析
 ○赤木美穂、白石晃将、幅田亜香莉、由里本博也、阪井康能
 (京大院農・応用生命)
- 15:06 ~ 15:25 休憩
- 15:25 IV-4 3xGFP の巨大凝集体形成と細胞毒性発揮メカニズム
 ○難波匠太郎、守屋央朗
 (岡山大・環境生命科学研究科)
- 15:38 IV-5 高圧ストレスによる活性酸素の発生とスーパーオキシドディスムターゼ Sod1 の役割
 ○西口正義、谷野七海、船田千紗子、深谷美依菜、阿部文快
 (青学大・理工)
- 15:51 IV-6 Hsp90 の細胞内分布・凝集形成・核移行は 27°C と 37°C と 45°C で大きく異なる
 ○富本尚史、高崎輝恒、垂井祐大、佐藤亮介、杉浦麗子
 (近畿大・薬)
- 16:04 IV-7* RGG-motif タンパク質による小胞体ストレス応答の制御
 ○遠藤雅^{1,2}、入江賢児¹、水野智亮¹
 (¹筑波大・分子細胞生物学、²筑波大・医)
- 16:12 IV-8 Eisosome に局在する Pil1 と 4 回膜貫通タンパク質 (6-Tsp) は TORC2-Ypk1 経路を制御することで SDS 感受性に関与する
 ○坂田健太郎¹、吉澤昂志郎¹、橋井圭介¹、田原悠平²、宮田真人²、前田達哉³、田中直孝¹、田淵光昭¹
 (¹香川大・農、²大阪市立大院・理、³浜松医大・生物学)

- 16:25 IV-9 出芽酵母の細胞膜修復におけるクラスリンの役割
○山崎裕太、河野恵子
(沖縄科学技術大学院大学)
- 16:38 IV-10 細胞内小胞輸送における Rho1-Bni1 によるアクチン細胞骨格制御の重要性
○新貝 創¹、石川百花¹、長野 真¹、十島純子^{1,2}、十島二郎¹
(¹東京理科大学・先進工・生命システム工、²東京工科大学・医療保健)
- 16:51 ~ 17:10 休憩
- 17:10 IV-11 娘細胞特異的因子 Dse3 はグルカン層の構築を正に制御する
○小倉佑季¹、小原圭介¹、小林恵里花¹、吉田知史²、嘉村 巧¹
(¹名大院・理、²早稲田大・国際教養)
- 17:23 IV-12 NatA 複合体は Atg32 の発現・リン酸化の促進を介してマイトファジーに寄与する
○久保田満聖、岡本浩二
(阪大院・生命機能)
- 17:36 IV-13 *Komagataella phaffii* Wsc1-MAP キナーゼ 経路によるペキシソファジー抑制機構の解析
○井上紘一¹、大澤 晋¹、奥 公秀²、由里本博也¹、阪井康能¹
(¹京大・院農・応用生命、²京都先端科学大・バイオ環境学)
- 17:49 ~ 18:00 休憩
- 18:00 ~ 19:20 ポスター発表 (奇数番号)
- 19:30 ~ 運営委員会

9月1日(水) (*はショートトーク)

(ロングトークは発表10分、ショートトークは発表5分、討論は各3分です。)

セッションV：学生発表賞エントリー演題(Ⅱ) [座長：阿部文快、岡本浩二、清家泰介]

- 9:00 V-1 分裂酵母におけるサブテロメア特異的クロマチン構造形成メカニズムの解明
○波多野周¹、大喜美保²、Atika Nurani²、加納純子^{1,2,3}
(¹東大・教養、²元阪大・蛋白研、³東大院・総合文化)
- 9:13 V-2 出芽酵母のテロメア近傍におけるヘテロクロマチン領域制御機構の一細胞解析
○綾野貴仁^{1,2}、沖 昌也^{1,3}
(¹福井大・院工・生物化学、²日本学術振興会・特別研究員、³福井大・ライフサイエンスイノベーションセンター)
- 9:26 V-3 動原体因子 Mis6 は分裂期に CENP-A のセントロメア局在を維持する
○正垣佑樹¹、平井隼人¹、佐藤政充^{1,2}
(¹早大院・生命医科、²早大・構造生物・創薬研)
- 9:39 V-4* 分裂酵母発現系を用いた5型キネシンの機能保存性解析と阻害剤探索への応用
○Hwang Woosang¹、登田 隆¹、湯川格史^{1,2}
(¹広島大・院統合生命、²広島大・健康長寿研究拠点)
- 9:47 V-5 分裂酵母の核-細胞質間輸送システムによる核サイズ制御機構の解析
○藤本亮玄、水沼正樹、久米一規
(広大院・統合生命)
- 10:00 V-6 酸性ホスファターゼは細胞内のイノシトール6リン酸の脱リン酸化を介して酵母の分裂寿命に関与する
○中島俊雄、向由起夫
(長浜バイオ大院、バイオサイエンス)
- 10:13 V-7* *Schizosaccharomyces pombe* における細胞間情報伝達を介した寿命延長機構の解析
○齋藤美織、刈谷静夏、唐澤健太、高久洋暁、山崎晴丈
(新潟薬科大学)

- 10:21 ~ 10:40 休憩
- 10:40 V-8 日和見感染真菌 *Candida glabrata* における GTP cyclohydrolase II の機能解析
○鈴木崇真、那須野亮、高木博史
(奈良先端大・バイオ)
- 10:53 V-9 *Saccharomyces eubayanus* の filamentous growth 能の解析
○宮澤紘輔¹、高橋朋子^{1,2,3}、加藤 拓³、只見秀代³、永富康司³、
岩間 亮^{1,2}、福田良一^{1,2}、堀内裕之^{1,2}、野田陽一^{1,2}
(¹東大院・農生科、²東大・微生物連携機構、
³アサヒクオリティードイノベーションズ(株)醸造科学研究所)
- 11:06 V-10 新規抗真菌剤ポアシジエンの作用メカニズムと抗真菌スペクトルの解析
○小川 樹¹、大貫慎輔¹、一刀かおり¹、Fachuang Lu^{2,3}、
Ashish Ranjan^{4,5}、Mehdi Kabbage⁴、Abraham Gebre^{1,6}、山下真生⁷、
Sheena C. Li⁸、八代田陽子⁸、吉田知史⁹、臼井健郎¹⁰、
Jeff S. Piotrowski¹¹、Brenda J. Andrews¹²、Charles Boone^{8,12}、
Grant W. Brown^{12,13}、John Ralph²、大矢禎一¹
(¹東大・院新領域、²ウイスコンシン大・生化、³華南理工大・紙工、
⁴ウイスコンシン大・植病、⁵ミネソタ大・植病、
⁶アディスアベバ科技大・生化工、⁷日本農薬、⁸理研 CSRS、
⁹早大・国際教養、¹⁰筑波大・生環、¹¹Yumanity Ther.、
¹²トロント大・細生、¹³トロント大・生化)
- 11:19 V-11 複数の優良醸造特性を持つ清酒酵母のゲノム編集を用いた育種
○茶谷朋哉¹、大貫慎輔¹、磯谷敦子²、五島徹也²、鹿島舞央¹、
Farzan Ghanegolmohammadi¹、西 智之³、平田大^{3,4,5}、北本勝ひこ⁶、
赤尾 健²、大矢禎一^{1,7}
(¹東大・院新領域、²酒総研、³朝日酒造、⁴広島大・統合生命、
⁵新潟大・日本酒学センター、⁶日薬大・薬、⁷東大・CRIIM)
- 11:32 V-12 微小液滴による *Saccharomyces cerevisiae* の培養と高速分取
○中川悠太¹、大貫慎輔²、近藤直子²、磯崎瑛宏¹、大矢禎一²、
合田圭介^{1,3,4}
(¹東大院・理学、²東大院・新領域創成科学、
³カリフォルニア大学ロサンゼルス校・工学、⁴武漢大学・工学)

11:45 ~ 12:45 昼食

12:45 ~ 14:05 ポスター発表(偶数番号)

セッションVI：ユビキチン・プロテアソーム [座長：須田恭之]

14:05 VI-1 翻訳におけるリボソームタンパク質eS7のユビキチン化/脱ユビキチン化の重要性

○八代田英樹¹、竹原由香¹、松尾芳隆²、Xian Zhao¹、神垣あかね¹、松崎哲郎¹、小迫英尊³、稲田利文²、村田茂穂¹

(¹東大院・薬、²東大・医科研、³徳島大・先端酵素学研究所)

14:18 VI-2 アダプタータンパク質Mmr1の選択的分解を介したミトコンドリア遺伝の制御

○小原圭介、吉川 拓、嘉村 巧

(名大院・理)

セッションVII：脂質 [座長：武田鋼二郎]

14:31 VII-1 転写制御を介したスフィンゴ脂質代謝制御機構の解析

小松楠於¹、白井里樹¹、石野裕子¹、谷 元洋²、前田達哉³、田中直孝¹、

○田淵光昭¹

(¹香川大・農、²九州大院・理、³浜松医大・医)

14:44 VII-2 巨大脂肪滴を形成する油脂酵母*Lipomyces starkeyi*のミトコンドリア分解

Duan Lan、○岡本浩二

(阪大院・生命機能)

14:57 VII-3 細胞膜リン脂質非対称性の生理的意義の解明

○岸本拓磨、田中一馬

(北大・遺制研)

15:10 VII-4 病原性酵母*Candida glabrata*におけるErg25pの脂質ドメインへの関与

○佐藤(岡本)美智代¹、高橋 梓¹、笹本 要¹、山口正視¹、手島健吾²、梶原 将²、知花博治¹

(¹千葉大学・真菌医学研究センター、²東京工業大学・生命理工学院)

15:23 ~ 15:40 休憩

セッションⅧ：新しい技術 [座長：入江賢児]

- 15:40 Ⅷ-1 油脂生産酵母 *Lipomyces starkeyi* の交配による遺伝解析
○高山優子^{1,2}
(¹帝京大・理工、²帝京大院・総合理工)
- 15:53 Ⅷ-2* 新規ゲノムシャフリング技術による醸造酵母育種の試み
大久保辰海¹、中村隆宏¹、富永達矢²、樋口誠一²、横堀正敏²、
太田邦史¹、○山田貴富¹
(¹東大院・総合文化・広域科学、
²埼玉県産業技術総合センター北部研究所)
- 16:01 Ⅷ-3 エタノール発酵量を細胞形態からリアルタイムに予想するAIの開発
一刀かおり¹、渡部 峻²、近藤直子¹、○大貫慎輔¹、菊地亮太^{2,3}、
中村 徹⁴、小笠原渉⁵、笠原 堅²、大矢禎一^{1,6}
(¹東大・院新領域、²ちとせ研、³京大、⁴NRI システムテクノ(株)、
⁵長岡技大、⁶東大・CRIIM)
- 16:14 Ⅷ-4* 代謝フラックス解析による実用酵母株の代謝熱と低温耐性の関連解析
谷田部楓太、岡橋伸幸、清家 泰介、○松田史生
(阪大・情報)

セッションⅨ：細胞内輸送・胞子形成 [座長：小原圭介、中野賢太郎]

- 16:22 IX-1 食欲制御因子 *Acb1* の「型破りな分泌機構」の解析
○平田恵理¹、宮崎光江²、高稲正勝³、吉田知史¹
(¹早大・ナノ・ライフ、²弘前大・医、³群馬大・未来先端)
- 16:35 IX-2 出芽酵母の細胞極性形成部位における小胞体-細胞膜接着因子の排除
○杉山伸樹、河野恵子
(沖縄科学技術大学院大学)
- 16:48 IX-3 真菌細胞壁の β -1,6-グルカン合成を阻害するジェルビンの作用機序の
解析
○一刀かおり¹、稲田恵理¹、久保佳蓮^{1,2}、山中大輔³、安達禎之³、
野田陽一^{4,5}、大矢禎一^{1,5}
(¹東大・院新領域、²SDS Biotech、³東京薬大・医療衛生薬、⁴東大・農、
⁵東大・CRIIM)
- 17:01 ~ 17:20 休憩

- 17:20 IX-4 Msb3pによるRab GTPase Ypt31p/32pの活性調節機構の解析
○長野 真¹、十島純子^{1,2}、十島二郎¹
(¹東京理科大・基礎工・生物工、²東京工科大・医療保健)
- 17:33 IX-5 出芽酵母の胞子壁に付着するRNAの解析
Yang Yan¹、Song Chaoqun¹、舘川宏之^{2,3}、高 暁冬¹、○中西秀樹¹
(¹江南大・生物工程、²東大院・農生科・応生化、
³東大・微生物連携機構)
- 17:46 IX-6 膜交通関連オルガネラの減数分裂・胞子形成における再構成
○須田恭之^{1,2}、舘川宏之^{3,4}、中野明彦²、入江賢児¹
(¹筑波大・分子細胞生物、²理研・光量子工学・生細胞超解像イメージング、
³東大院・農生科・応生化、⁴東大・微生物連携機構)
- 17:59 IX-7 Vps13とSpo73-Spo71アダプター複合体の前胞子膜形成における役割
藤枝祐二¹、中村 毅¹、棟重賢治¹、井上一朗¹、中西秀樹²、須田恭之^{3,4}、
○舘川宏之^{1,5}
(¹東大院・農生科、²江南大学・生物工程、³筑波大・分子細胞生物、
⁴理研・光量子工学・生細胞超解像イメージング、⁵東大・微生物連携機構)

18:30 ~ 19:00 総会

9月2日(木) (*はショートトーク)

(ロングトークは発表10分、ショートトークは発表5分、討論は各3分です。)

セッションX：染色体分配 [座長：後藤祐平]

- 9:00 X-1 減数分裂期コヒーシンを介した染色体高次構造形成機構の解析
○作野剛士、平岡 泰
(阪大・生命機能)
- 9:13 X-2 紡錘体チェックポイントと連動したアクチン依存的細胞核移動の解析
○湯川格史^{1,2}、Hwang Woosang¹、登田 隆¹
(¹広島大・院統合生命、²広島大・健康長寿研究拠点)

セッションXI：オートファジー・寿命・細胞死 [座長：田淵光昭、福田良一]

- 9:26 XI-1 Gcn2経路はアミノ酸飢餓に応答してTORC1を抑制し、オートファジーを促進する
○福田智行¹、塩崎一裕²、神吉智丈¹
(¹新潟大院・医、²奈良先端大・バイオ)
- 9:39 XI-2 ジインドリルメタンは、分裂酵母においてオートファジーとアポトーシスを引き起こす
Emami Parvaneh、○上野 勝
(広島大院・統合生命)
- 9:52 XI-3 オートファジーにより優先的に分解される機能未知タンパク質の解析
○武田英吾、磯田隆宏、大隅良典
(東工大・科創研)
- 10:05 XI-4* *Saccharomyces cerevisiae*のCvt pathwayは高温感受性の経路である
○鈴木邦律¹、平田恵理^{1,2}
(¹東大院・新領域、²早稲田大・ナノ・ライフ機構)
- 10:13 XI-5* 定常期における出芽酵母の細胞死と細胞収縮
○加藤 節¹、鈴木健太¹、権丈泰希²、青井謙輝¹、中島田豊¹
(¹広大院・統合生命、²広大・工)

10:21 XI-6 *Saccharomyces cerevisiae*におけるプロリン酸化を介した細胞寿命の制御機構

○西村 明、高木博史
(奈良先端大・バイオ)

10:34 ~ 10:50 休憩

特別講演 [司会：鎌田芳彰]

10:50 酵母液胞と出会って45年の研究を振り返る

○大隅良典
(東工大)

11:55 ~ 12:10 表彰式 (学生発表賞・会長賞)

12:10 閉 会

ポスター発表 (**は学生発表賞エントリー演題)

- P01** 分裂酵母の硫黄枯渇条件下での細胞応答機構の解析
○林 加奈¹、大塚北斗¹、島崎嵩史¹、大坪瑤子²、山下 朗²、村上浩士³、饗場浩文¹
(¹名大院・創薬科学、²基礎生物学研究所、³中大院・生科)
- P02 *Saccharomyces cerevisiae*の新規ヘキソキナーゼの同定と機能解析
○梅川碧里¹、西川彩乃²、磯野直人¹、苅田修一¹
(¹三重大院・生資、²三重大・生資)
- P03 出芽酵母Ade4の細胞内顆粒が形成されるメカニズムの解明
○高稲正勝^{1,2}
(¹群大・未来先端研究機構、²群大・生体調節研究所)
- P04** 分裂酵母におけるアグマチナーゼホモログ遺伝子 *agm1⁺*、*agm2⁺*の機能解析
○飯田健斗、青木克幸、田中寛大、石井惟友、田淵光昭、田中直孝
(香川大・農)
- P05 分裂酵母 *S. pombe* と出芽酵母 *S. cerevisiae* の Pos5 は CoQ 生合成に関与する
○西原昇瑚¹、西田郁久^{1,2}、柳井良太¹、松尾安浩^{1,3}、戒能智宏^{1,3}、川向 誠^{1,3}
(¹島根大・生資・生命科学、²新潟大・日本酒学、³島根大・農生命系)
- P06** 分裂酵母におけるセリン代謝制御機構の化学遺伝学的解析
○佐々木舞雪¹、西村慎一^{1,2,3}、松山晃久^{1,3}、八代田陽子³、掛谷秀昭⁴、吉田 稔^{1,2,3}
(¹東大院・農、²東大・CRIIM、³理研 CSRS、⁴京大院・薬)
- P07 出芽酵母ピルビン酸デカルボキシラーゼ I の機能と細胞内局在性の関連
宇田竜成¹、向山佳歩¹、○野村 亘^{1,2}、井上善晴¹
(¹京大院・農・応生科、²京大・生理化学研究ユニット)
- P08** ポリリン酸高蓄積株におけるトランスクリプトーム解析
○梅田知晴、向由起夫
(長浜バイオ大院・バイオサイエンス)

- P09** 分裂酵母におけるリン酸源枯渇時のポリリン酸関連因子の働き
○西村智貴¹、紙谷竜馬²、興梠佑里香²、武田鋼二郎^{1,2}
(¹甲南大・院自然科学、²理工・生物)
- P10 RNAヘリカーゼDed1、Dbp1によるTORC1活性制御機構の解析
亀井理恵¹、○谷川美頼²、館川宏之¹、前田達哉²
(¹東大院・農、²浜松医大・医)
- P11** 分裂酵母*pkal*欠損株の塩化カリウム感受性を抑圧するPre6の解析
○西田有希¹、川向 誠^{1,2,3}、松尾安浩^{1,2,3}
(¹島根大院・自然科学、²島根大・生資・生命科学、³島根大・農生命系)
- P12** 飢餓下の出芽酵母における複数のNVJが核小体リモデリングに及ぼす影響の解析
○宅間恒行、丑丸敬史
(静大院・理学)
- P13** DNAダメージは出芽酵母TORC1の複合体解体を伴う局在変化をもたらす
○勝田晴子、尾崎稜太、丑丸敬史
(静大院・理)
- P14 高浸透圧ストレス時の液胞膜相分離を介したSch9の活性制御機構の解析
○藤井瑠唯¹、武田英吾²、松浦 彰³
(¹千葉大・院融合理工、²東工大・科学技術創成研究院、³千葉大・院理学)
- P15** タンパク質毒性ストレス下におけるTORC1の局在移動と活性低下機構の解析
○大矢天音¹、秋月亮磨²、丑丸敬史^{1,2}
(¹静大・理、²静大院・理)
- P16** メタノール資化酵母*Komagataella phaffii*の小胞体ストレス応答機構
○吉田裕紀、Yasmin Nabilah Binti Mohd Fauzee、木俣行雄
(奈良先端大・バイオ)
- P17** 天然物抽出成分によるPmk1 MAPKシグナルに対する影響
○小川雅弘¹、高崎輝恒¹、藪野真也¹、山本真鈴¹、和田佑哉²、出口貴浩²、
佐藤亮介¹、梅北まや³、村松秀行³、五十嵐雅之³、遠藤雄一²、杉浦麗子¹
(¹近畿大・薬・分子医療ゲノム創薬学、²近畿大・薬・薬用資源学、³微化研)

- P18** 高濃度エタノールストレス下での翻訳抑制に関する適応誘導
○安東稜子¹、石川 優²、井沢真吾²
(¹京工織大・応生、²京工織大院・応生)
- P19 エタノールストレス下における短寿命タンパク質のプロテオリシス
Vo Thi Anh Nguyet¹、西野靖矢²、○井沢真吾¹
(¹京工織大院・応生、²京工織大・応生)
- P20** 銅はYPD培地での酸化ストレス耐性の制限因子である
○山本智絵、佐伯 望、守屋央朗
(岡大院、環境生命)
- P21** Ca^{2+} は酵母の高塩ストレス耐性の制限因子である
○佐伯 望、山本智絵、守屋央朗
(岡大院・環境生命)
- P22** 分裂酵母のヒストンメチル化酵素Clr4の活性制御機構の解析
○中村凜子^{1,2}、吉村ゆり子¹、中山潤一^{1,2}
(¹基生研、²総研大・生命科学研究科)
- P23 分裂酵母の胞子クロマチン構造の制御機構の解析
○林 亜紀¹、中川れい子²、中山潤一¹
(¹基生研・クロマチン制御、²理研BDR)
- P24** 出芽酵母M期における飢餓誘導性rDNA凝縮の分析
○大原公太郎、武市有莉、丑丸敬史
(静大・理)
- P25 分裂酵母 *Schizosaccharomyces pombe* のCDK活性ライブイメージング
○杉山博紀¹、後藤祐平^{1,2,3}、青木一洋^{1,2,3}
(¹ExCELLs、²基生研、³総研大)
- P26** RNA結合タンパク質Puf5は *CLB1* 遺伝子の正の発現調節を介して細胞周期の進行に関与する
○佐藤 恵^{1,2}、入江賢児¹
(¹筑波大・分子細胞生物、²筑波大・医)

- P27** ジヒドロスフィンゴシンによる細胞毒性とミトコンドリアの連関性
○高山千廣、古賀綾乃、有田頌彬、坂本理沙、谷 元洋
(九大院・理・化)
- P28** Regulation of the Distribution of Membrane Sterol-rich Domains by membrane contact sites-anchored StARKin proteins
○Zimu JIA, Takuma KISHIMOTO, Kazuma TANAKA
(Hokkaido University, Institute for Genetic Medicine)
- P29** 出芽酵母における転写制御を介したスフィンゴ脂質代謝制御機構の解明
○白井里樹、小松楠於、石野裕子、間嶋 淳、田中直孝、田淵光昭
(香川大・農)
- P30** 異種生物のスフィンゴ脂質、ステロール構造を持った出芽酵母の表現型解析
○河野 裕史¹、福田 しづか¹、石橋 洋平²、谷 元洋¹
(¹九大院・理、²九大院・農)
- P31** エルゴステロール生合成系損傷による複合スフィンゴ脂質生合成阻害剤耐性獲得
○福田しづか¹、河野裕史¹、田淵光昭²、谷 元洋¹
(¹九大院・理・化、²香川大・農)
- P32** 出芽酵母における複合スフィンゴ脂質多様性の生物学的意義の総合的解析
○古賀綾乃¹、高山千廣¹、石橋洋平²、谷 元洋¹
(¹九大院・理、²九大院・農)
- P33** *Saccharomyces eubayanus* のサブゲノムを持つ *S. cerevisiae* に関する研究
○山下敦士^{1,2}、高橋朋子^{1,2,3}、加藤 拓³、只見秀代³、永富康司³、岩間 亮^{1,2}、
福田良一^{1,2}、堀内 裕之^{1,2}、野田陽一^{1,2}
(¹東大院・農生科、²東大・微生物連携機構、
³アサヒクオリティードイノベーションズ(株)醸造科学研究所)
- P34 抗がん剤アフマチニブはpH低下に伴う構造変化で効力が低下する
○上園幸史¹、松本惇志²、寺島一郎¹
(¹東大・院理・生物科学、²九大・院理・生物)
- P35** 出芽酵母を用いたラミノパシー治療薬探索スクリーニング系の構築
○菊地啓吾、細見 昭
(信大院・総合理工)

- P36** 醸造過程におけるワイン酵母のプロテオスタシス
○吉田雅徳¹、古谷 昇²、今井芙月²、三木健夫³、井沢真吾¹
(¹京工織大院・応生、²京工織大・応生、³山梨大院・生命環境)
- P37 CalMorphを用いた出芽酵母モノソミー変異体の形態表現型解析
○近藤直子¹、清水公貴²、大貫慎輔¹、小川志帆²、田中誠司²、大矢禎一^{1,3}
(¹東大院・新領域、²高知工科大・環境理工学、³東大・CRIIM)
- P38** 近赤外蛍光タンパク質iRFPによる分裂酵母の細胞内タンパク質の可視化法の確立
○酒井啓一郎^{1,2,3}、近藤洋平^{1,2,3}、青木一洋^{1,2,3}、後藤祐平^{1,2,3}
(¹総研大、²基生研、³ExCELLS)
- P39** CCT複合体のサブユニットをコードする遺伝子が示すハプロ不全性の分子メカニズムの研究
○山本一輝¹、大貫慎輔¹、大矢禎一^{1,2}
(¹東京・新領域、²東大・CRIIM)
- P40 分裂酵母の化学遺伝学で迫る抗真菌化合物Momilactone Bの作用メカニズム
○富田啓介¹、八代田陽子²、松尾安浩³、川向 誠³、吉田 稔^{1,2,4}、野尻秀昭^{1,4}、岡田憲典¹
(¹東大院・農生科、²理研・CSRS、³島根大・生物資源、⁴東大・CRIIM)
- P41** タンパク質のシグナルペプチド非依存的な輸送における細胞質シャペロンの機能解明
○松下 嵩、細見 昭
(信大院・総合理工)
- P42** split-GFPを用いた小胞体内腔へのタンパク質輸送検出方法の構築
○西川卓弥、細見 昭
(信大院・総合理工)
- P43** シグナルペプチド非依存的な小胞体内へのタンパク質輸送におけるシステインの役割
○眞島裕也、細見 昭
(信大院・総合理工)

- P44** アクチン結合タンパク質Abp1pによるエンドサイトーシス
○国広真弓¹、長岡稜夏¹、長野 真¹、十島純子^{1,2}、十島二郎¹
(¹東京理科大学・先進工・生命システム工、²東京工科大学・医療保健)
- P45** クラスリン仲介型エンドサイトーシスにおけるPI(4)Pホスファターゼの必要性
○加々美瑠衣¹、諏訪園真大¹、長野 真¹、十島純子²、十島二郎¹
(¹東京理科大・基礎工・生物工、²東京工科大・医療保健)
- P46** a接合型株における α -factorの発現に生理的意義はあるのか？
○大谷一真¹、松浦 彰²
(¹千葉大・院融合理工、²千葉大・院理学)
- P47** 胞子形成過程においてポリA鎖結合タンパク質Pab1はセプチンと共局在する
○田口将大^{1,2}、入江賢児¹、須田恭之¹
(¹筑波大・分子細胞生物、²筑波大・ヒューマニクス学位プログラム)
- P48** 分裂酵母の胞子壁に局在する α -グルコシダーゼGto1, Gto2の機能解析
○谷口拓海¹、増田大輝¹、田原悠平^{1,2}、宮田真人^{1,2}、中村太郎¹
(¹大阪市大・院理、²大阪市大・複合先端)
- P49** 出芽酵母 eisosome 機能欠損時のSDS感受性とエンドサイトーシスの関係
○吉澤昂志郎¹、坂田健太郎¹、前田達哉²、田中直孝¹、田淵光昭¹
(¹香川大・農、²浜松医大・医)
- P50 機能改変エンドグルカナーゼを用いた細胞壁 β -1,6-グルカンの高感度検出法
○山中大輔、栗田涼香、大野尚仁、安達禎之
(東京薬大・薬)
- P51** ステロール標的型天然物セオネラミドによるアクチン骨格と膜輸送の変調
○中尾拳典¹、西村慎一^{1,2}、菅長昭文^{1,2}、松山晃久^{1,3}、吉田 稔^{1,2,3}
(¹東大院農・応生工、²東大・微生物連携機構、³理研CSRS)
- P52** リン酸枯渇時における分裂酵母の経時寿命延長因子Ecl1ファミリー遺伝子の解析
○坂田拓基、小林未来登、大塚北斗、島崎嵩史、饗場浩文
(名大院・創薬科学)

P53** 老化した酵母細胞のオミックス研究のためのエイジングデバイス
○Dongwoo Choi¹、千田朝香¹、近藤直子¹、Scott McIsaac²、大矢禎一^{1,3}
(¹東大・新領域、²Calico、³東大・CRIIM)